

10:29 受

1/3

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18799報)

平成30年10月20日10時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 10月19日]</li> <li>・地下貯水槽 分析結果 [採取日 10月19日]</li> </ul> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2018年10月20日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2018年10月19日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻												
全ベータ(Bq/L)												

地下貯水槽観測孔(i~iii)						地下貯水槽観測孔(vi)				
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3
採取時刻								7:41	7:46	7:51
全ベータ(Bq/L)								ND(24)	ND(24)	ND(24)

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

3/3

2018年10月20日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水槽 分析結果(2018年10月19日分)

地下水槽(ドレン孔水)														
採取時刻	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻							8:13	8:07						
全ベータ(Bq/L)							ND(21)	ND(21)						

地下水槽(漏えい検知孔水)														
採取時刻	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻														
全ベータ(Bq/L)														

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
\*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

15:11

1/9

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18800報)

平成 30年 10月20日 14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [10月20日11時00分現在]</li> <li>・サブドレン等核種分析結果 [採取日 10月19日]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 10月19日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 10月19日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 10月15日~17日、19日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 10月19日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクFの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、10月21日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 10月16日]</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年10月20日 11:00 現在

【留意事項】  
 本表は、地震やその他の緊急事態の際に、通常の運用範囲  
 値を超過しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存  
 在している。プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かさを考  
 慮しながら、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し  
 て総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.5m <sup>3</sup> /h CS系：1.4m <sup>3</sup> /h (10/20 11:00 現在)	給水系：1.4m <sup>3</sup> /h CS系：1.4m <sup>3</sup> /h (10/20 11:00 現在)	給水系：1.4m <sup>3</sup> /h CS系：1.4m <sup>3</sup> /h (10/20 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 24.9C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 24.9C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 24.9C (10/20 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 31.3C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 29.6C (10/20 11:00 現在)	スカーションジャンクション上部温度 RPV(底部ヘッド)上部温度 (TE-2-3-69F1) : 30.8C (TE-2-3-69H1) : 29.4C (10/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 25.2C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 24.8C (10/20 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 31.6C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 31.4C (10/20 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 30.8C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 28.9C (10/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.66kPa.g (10/20 11:00 現在)	0.88kPa.g (10/20 11:00 現在)	0.36kPa.g (10/20 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.83Nm <sup>3</sup> /h (JP-A) : 14.29Nm <sup>3</sup> /h (JP-B) : -Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h (10/20 11:00 現在)	RPV : 11.47Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h (10/20 11:00 現在)	RPV : 16.66Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h (10/20 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.2m <sup>3</sup> /h (10/20 11:00 現在)	17.53Nm <sup>3</sup> /h (10/20 11:00 現在)	18.00Nm <sup>3</sup> /h (10/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系 : 0.00vol% B系 : 0.00vol% (10/20 11:00 現在)	A系 : 0.08vol% B系 : 0.08vol% (10/20 11:00 現在)	A系 : 0.04vol% B系 : 0.05vol% (10/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放熱能力 (Xe135) ※2	A系 : 指示値 1.00E-03 検出限界値 4.00E-04 Ba/cm <sup>3</sup> B系 : 指示値 1.21E-03 検出限界値 3.80E-04 Ba/cm <sup>3</sup> (10/20 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系 : 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (10/20 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系 : 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (10/20 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	25.8C (10/20 11:00 現在)	25.6C (10/20 11:00 現在)	24.8C (10/20 11:00 現在)	22.6C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 注水 水位	2.98m (10/20 11:00 現在)	3.98m (10/20 11:00 現在)	2.03m (10/20 11:00 現在)	66.75X100mm (10/20 11:00 現在)

【注釈】  
 ※1 : 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
 ※2 : 原子炉格納容器内ガス管理システムの水素濃度を記載する。  
 ※3 : 原子炉格納容器内窒素封入流量を記載する。  
 ※4 : 窒素封入流量を記載する。  
 ※5 : 4号機使用済燃料プール注水停止運用中のため、4号機使用済燃料プール水温度に代り3号機使用済燃料プール水温度を記載する。

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 10/20)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時	2018年10月19日 8時22分	2018年10月19日 8時55分	2018年10月19日 9時01分	2018年10月19日 9時10分	2018年10月19日 7時30分	2018年10月19日 7時47分	2018年10月19日 9時55分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(7.1)	ND(7.1)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(5.4)	ND(6.0)
Cs-134 (約2年)	24	15	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(6.7)
Cs-137 (約30年)	300	230	ND(5.6)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(5.9)

※ NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

4/9

2018年10月20日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 20 columns (9/30 to 10/19) and 10 rows of data for I-131 measurements at various locations.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 20 columns (9/30 to 10/19) and 10 rows of data for Cs-134 measurements at various locations.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 20 columns (9/30 to 10/19) and 10 rows of data for Cs-137 measurements at various locations.

<測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤梱固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトバンガ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトバンガ建屋南東

※I-131はサンプリング測定を要していないことを示す。
※⑥は④が検出不可となつたため、地下水流の下流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※印は検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

2018年10月20日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路				物揚場排水路			
	10月19日				10月19日			
採取時刻	8:05				8:10			
降雨量(mm/日)	0.5				0.5			
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中				解析中			
Cs-134(約2年)	ND(0.66)				ND(0.74)			
Cs-137(約30年)	9.1				3.0			
全β	18				4.1			
H-3(約12年)	-				-			

単位: Bq/L

採取日	K排水路				BC排水路			
	10月19日				10月19日			
採取時刻	6:00				6:00			
降雨量(mm/日)	0.5				0.5			
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中				解析中			
Cs-134(約2年)	0.84				ND(0.56)			
Cs-137(約30年)	9.5				ND(0.69)			
全β	9.6				ND(3.4)			
H-3(約12年)	-				-			

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

5/9



2018年10月20日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1		No.0-1-2		No.0-2		No.0-3-1		No.0-3-2		No.0-4		No.1		No.1-6		No.1-8		No.1-9(塩)		No.1-11		No.1-12		No.1-14		No.1-16		No.1-17						
	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	採取時刻	塩素(単位: ppm)					
10月15日	8:47	—	10月15日	8:32	—	10月15日	7:32	—	10月15日	8:06	—	10月15日	7:48	—	10月16日	8:07	—	10月16日	7:25	—	10月16日	7:45	—	10月16日	7:38	—	10月16日	8:44	—	10月16日	7:23	—	10月16日	8:09	—
10月15日	—	—	10月15日	—	—	10月15日	—	—	10月15日	—	—	10月15日	—	—	10月16日	—	—	10月16日	—	—	10月16日	—	—	10月16日	—	—	10月16日	—	—	10月16日	—	—	10月16日	—	—
10月15日	8:47	—	10月15日	8:32	—	10月15日	7:32	—	10月15日	8:06	—	10月15日	7:48	—	10月16日	8:07	—	10月16日	7:25	—	10月16日	7:45	—	10月16日	7:38	—	10月16日	8:44	—	10月16日	7:23	—	10月16日	8:09	—
採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—	採取時刻	—	—
塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—	塩素(単位: ppm)	—	—
Cs-134(約2年)	3.5	ND(0.34)	Cs-134(約2年)	ND(0.34)	ND(0.50)	Cs-134(約2年)	ND(0.50)	ND(0.38)	Cs-134(約2年)	ND(0.38)	ND(0.35)	Cs-134(約2年)	ND(0.38)	ND(0.35)	Cs-134(約2年)	1.400	—	Cs-134(約2年)	170	—	Cs-134(約2年)	ND(0.28)	—	Cs-134(約2年)	8.9	ND(0.49)	Cs-134(約2年)	3.2	ND(0.33)	Cs-134(約2年)	—	—	Cs-134(約2年)	—	—
Cs-137(約30年)	27	ND(0.48)	Cs-137(約30年)	ND(0.48)	ND(0.45)	Cs-137(約30年)	ND(0.45)	ND(0.47)	Cs-137(約30年)	ND(0.47)	ND(0.52)	Cs-137(約30年)	ND(0.47)	ND(0.52)	Cs-137(約30年)	15,000	—	Cs-137(約30年)	1,800	—	Cs-137(約30年)	0.56	—	Cs-137(約30年)	74	0.62	Cs-137(約30年)	17	ND(0.45)	Cs-137(約30年)	—	—	Cs-137(約30年)	—	—
Co-60(約5年)	ND	ND	Co-60(約5年)	ND	ND	Co-60(約5年)	ND	ND	Co-60(約5年)	ND	ND	Co-60(約5年)	ND	ND	Co-60(約5年)	19	—	Co-60(約5年)	ND	—	Co-60(約5年)	ND	—	Co-60(約5年)	ND	ND	Co-60(約5年)	ND	ND	Co-60(約5年)	—	—	Co-60(約5年)	—	—
Sb-125(約3年)	ND	ND	Sb-125(約3年)	ND	ND	Sb-125(約3年)	ND	ND	Sb-125(約3年)	ND	ND	Sb-125(約3年)	ND	ND	Sb-125(約3年)	ND	—	Sb-125(約3年)	ND	—	Sb-125(約3年)	ND	—	Sb-125(約3年)	ND	ND	Sb-125(約3年)	ND	ND	Sb-125(約3年)	—	—	Sb-125(約3年)	—	—
その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—	その他	—	—
全β	120	ND(16)	全β	ND(16)	ND(16)	全β	ND(16)	ND(16)	全β	ND(16)	20,000	全β	ND(16)	15,000	全β	110,000	—	全β	11,000	—	全β	ND(14)	—	全β	650	28,000	全β	18,000	45,000	全β	—	—	全β	—	—
H-3(約12年)	12,000	14,000	H-3(約12年)	14,000	230	H-3(約12年)	ND(16)	180	H-3(約12年)	65	32,000	H-3(約12年)	15,000	45,000	H-3(約12年)	2,800	—	H-3(約12年)	2,000	—	H-3(約12年)	1,000	—	H-3(約12年)	34,000	1,900	H-3(約12年)	1,500	20,000	H-3(約12年)	—	—	H-3(約12年)	—	—
Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—	Sr-90(約29年)	—	—

\* 太枠内が今回公表データ。他は10月16日、17日、18日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/9

7/9

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日		
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(甲)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取日							10月19日	10月19日		10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日
採取時刻							8:38	8:04		8:00	7:52	7:48	8:40	7:33	8:22
塩素(単位: ppm)										60					
Cs-134(約2年)							ND(0.34)	1,500			ND(0.44)	5.1	ND(0.29)	1.9	ND(0.32)
Cs-137(約30年)							ND(0.45)	15,000			0.77	71	0.62	18	ND(0.49)
その他							ND	22			ND	ND	ND	ND	ND
γ															
全β							20,000	110,000		18	ND(14)	550	26,000	20,000	42,000
H-3(約12年)							分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日
	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(甲)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(甲)	No.3-6	No.3-7	No.3-8
採取日				10月19日											
採取時刻				7:31											
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)				ND(0.29)											
Cs-137(約30年)				ND(0.41)											
その他				ND											
γ															
全β				69											
H-3(約12年)				分析中											
Sr-90(約29年)															

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/9

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1号機 取水口内北側 (兼除排北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)(注)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日		
Cs-134 (約2年)	8:23	8:00	7:36	7:52	7:47	7:42	7:10	7:22	7:20			
Cs-137 (約30年)	ND(0.56)	ND(0.55)	ND(0.52)	ND(0.48)	ND(0.81)	0.56	ND(0.68)	ND(0.51)	ND(0.26)		60	10
全β	ND(0.42)	0.81	3.6	3.9	3.2	4.5	ND(0.46)	ND(0.54)	0.40		90	10
H-3 (約12年)	ND(17)	ND(17)	18	ND(17)	ND(17)	18	9.3	ND(14)	ND(15)			
SI-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	分析中	-	-		60,000	10,000
	-	-	-	-	-	-	-	-	-		30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン	
採取時刻	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日	10月19日			
Cs-134 (約2年)	7:18	7:16	7:24	7:33								
Cs-137 (約30年)	ND(0.21)	ND(0.32)	ND(0.29)	ND(0.59)							60	10
全β	0.56	0.74	0.44	1.2							90	10
H-3 (約12年)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(14)								
SI-90 (約29年)	-	-	-	-							60,000	10,000
	-	-	-	-							30	10

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

(注) 地下水/バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2018年10月20日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一 廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

項目	一時貯水タンクF (サンプルタンクF)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年10月16日	2018年10月16日			
採取時刻	7:59	7:59			
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	710	710			
セシウム134	ND(0.72)	ND(0.51)	1	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.51)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.4)	0.49	3(1) <sup>(注)</sup>		
トリチウム	900	970	1,500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1 Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:11 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18801報)

平成30年10月20日14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18797報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクEに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時09分</li> <li>・排水終了 : 14時07分</li> <li>・排水量 : 589m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。